



自家消費型太陽光発電サービス「TERASELソーラー」を  
沼尻産業株式会社の榎戸物流センターへ導入いたしました

伊藤忠エネクス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:吉田朋史、以下「当社」)は、沼尻産業株式会社(本社:茨城県つくば市、代表取締役社長:沼尻年正、以下「沼尻産業」)の榎戸物流センター(以下「本センター」)において、自家消費型太陽光発電サービス「TERASELソーラー」を導入いたしました。

当社が提供する「TERASELソーラー」は、工場や倉庫などの屋根に太陽光発電設備を設置し、発電した電力をお客様に自家消費いただく定額サービスです。2050年の脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギー由来の環境に優しい電力を自家消費することで、お客様のCO<sub>2</sub>排出量およびエネルギーコストの低減を実現するビジネスモデルとなります。また、設置する太陽光発電設備の設置費用の負担や、煩わしい管理やメンテナンスも当社が引き受けるため、お客様にとって非常に導入し易いサービスとなっております。

本センターへのサービス導入にあたっては、茨城県が実施する「いばらきエネルギーシフト促進事業補助金」も活用のうえ、導入前と比較し、本センターにおける購入電力量を約24%、CO<sub>2</sub>排出量を約80t削減する見込みです。

当社は、今後もカーボンニュートラルの実現に向けて、自家消費型太陽光発電サービス「TERASELソーラー」を中心とした多様な環境商材・サービスの提供に取り組んでまいります。



導入設備概要	
施設	沼尻産業株式会社 榎戸物流センター
所在地	茨城県つくば市榎戸 783-12
導入設備	AC容量:150kW / DC容量:175.375kW
CO <sub>2</sub> 削減見込み	年平均 80t 削減
購入電力削減見込み	年平均 24%削減
運用開始時期	2024年2月1日

【沼尻産業株式会社 榎戸物流センター】



【本事業担当部署】

伊藤忠エネクス株式会社

電力・ユーティリティ部門 電力法人営業部 TERASEL ソーラー・EV 課

(TERASEL ソーラー公式 HP: <https://www.terasel.jp/lp/teraselsolar/#>)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社

経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室

青柳 TEL:03-4233-8003